

函館中央病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①研究課題名	歯の残数と脊椎 Hounsfield Unit の関係性 -歯の残数は骨質劣化のスクリーニングになりうるか-		
②対象者	函館中央病院で腰椎固定術を受けた患者様。 該当期間は 2017 年 4 月～2027 年 3 月です。		
③実施予定期間	当院倫理委員会承認日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日		
④実施機関	函館中央病院		
⑤研究代表者	氏名	藤田 諒	所属 函館中央病院 整形外科 医長
⑥使用する検体・データ	・電子カルテ情報 ・血液検査結果 ・骨密度検査結果（腰椎 L2-4, femoral neck, total femur の BMD 及び T-score）HU value, NRT		
⑦目的	骨密度 DXA（デキサ）法を用いてのみ調査されていた歯の残数（NRT）と骨強度の関係性を CT 検査を用いることにより、新たな骨質と NRT の関係性の情報を得ることができる。また、NRT を骨粗鬆症の診断材料として確認することにより、新たな骨粗鬆症診断の手段を増やすことができる。		
⑧方法	基本情報（年齢、性別、身体、BMI、骨折の既往の有無）や疾患情報および画像情報（レントゲン等）をもとに骨粗鬆症の症状が発生している患者様がいないかを確認する。		
⑨倫理審査	函館中央病院倫理委員会		
⑩公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑪プライバシー	本研究では、特定の個人を識別することができないものになっています。		
⑫試料・情報の保管及び廃棄	本研究で得られた情報は、研究の中止または終了後 3 年のいずれか遅い時期に廃棄します。		
⑬利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑭資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、研究責任医師までご連絡ください。		
⑮問い合わせ	連絡先	函館中央病院	電話 0138-52-1231（代表）
	お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 【当院の相談窓口】 函館中央病院 整形外科医師 藤田 諒		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

函館中央病院 病院長